

1 5.地域医療臨床研修プログラム

1. プログラムの目的と特徴

当院の地域医療研修プログラムは、和歌山労災病院と紹介・逆紹介の高く連携している近隣の病院や診療所での研修である。紹介元や逆紹介先の診療所で、患者さんと医療者との間で実際どのようなやり取りがされているのか、また入院患者さんが退院された後の患者さんや家族の現状を実際に見聞きし体験していただき、必要に応じ現場の医師から教えていただいたり、医療従事者や患者さんやそのご家族などからお話を伺ったりしていただく、実践に即した実地研修を主体とする研修を行う。

2. 協力施設

研修病院施設名（50音順）：宇治田循環器科内科・大島郡医師会病院・河西田村病院・くしもと町立病院・那智勝浦町立温泉病院・西和歌山病院

研修診療所施設名（50音順）：オレンジクリニック木村耳鼻咽喉科・北山健医院・夏見整形外科・ひまわり小児科クリニック・みなかた内科

3. 研修スケジュールと業績

病院群では、外来・入院・在宅診療等を幅広く体験・研修していただき、診療所群では外来診療・往診などの体験・研修をしていただく。終了時に研修レポートを提出していただく。

4. 研修内容・行動目標

- 1) 地域医療を担う医療機関の体制、機能を理解する。
- 2) 地域医療を担う医療機関の業務内容を説明できる。
- 3) かかりつけ医の役割を理解する。
- 4) 地域医療連携について説明できる。
- 5) 医師会の役割と機能について理解する。
- 6) 入院医療と在宅医療の連携について理解する。
- 7) 在宅医療と介護制度の連携について理解する。
- 8) 在宅医療の対象となる病態をあげることが出来る。
- 9) 在宅医療に用いられる医療内容を説明できる。
- 10) 在宅医療において利用できる福祉サービスをあげることが出来る。
- 11) 訪問診療を体験する。
- 12) 家庭、医療機関との連携について理解する。

5. 研修プログラムの管理運営体制

研修プログラムの管理運営は、臨床研修管理委員会によって行われ、年度初めに研修プログラムを協議、計画を立て、病院長の承認を得た後、各科の指導医にも伝達される。また、臨床研修管理委員会では、研修医の評価についても協議を行う。